

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 4年 7月 1日	作成部局名	都市整備部	担当部局名	市民生活部		
-----	-------------	-------	-------	-------	-------	--	--

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	04 安全な暮らしを守るまち	担当課	道路管理課	
		担当課	まちづくり推進課	
		担当課	都市交通課	
施策	20 安全な道路環境の整備・推進	関係課	くらし安心課	
		関係課		
		関係課		
施策の目的	市民が安全に生活を送ることができるように、暮らしの基盤となる道路の整備を行うとともに、交通安全意識の普及啓発を行うことで、誰もが安心して通行できる道路環境の実現を目指します。			

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み	都市計画道路前谷馬場線整備事業
取り組み	交通安全対策事業
取り組み	道路整備事業
取り組み	道路補修事業
取り組み	
取り組み	
取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標） <CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				当初値	R3	R4	R5	R6	R7
交通事故発生総件数	市内の交通事故発生総件数	件	2739以下	2,739	2,665				
道路損傷による事故発生件数	市道における道路損傷による事故発生 (件/5年間)	件	3	5	0				
周りの道路の安全性がよいと感じている市民の割合	よいと感じている市民の割合 (市民意識調査)	%	18	16.2	17.8				
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	<p>安全で快適な道路環境の創出に際し、少子高齢化が進むことを踏まえ、子どもから高齢者、障がい者まで、誰もが安心して通行できる道路環境を整えていく必要がある。</p> <p>道路損傷等による事故は発生しなかったが、損傷は日々進行するため、定期的な巡回や市民等の多様な主体からの情報提供により、変状の早期発見に努める必要がある。更には、道路空間の賑わい創出に寄与する制度の活用を検討する必要がある。</p> <p>交通事故の人身事故について、死傷者の状態別では自動車が最も多く38%、次に自転車が33%占めている。全体的に年々減少傾向にあるが、物件事故については前年を上回る年もある。また、道路環境について、道路通行者へ注意喚起する路面標示の視認性の低下が見られることから、計画的に更新する必要がある。</p>	対応策	<p>歩行者の安全を第一とし、交通量の多い道路をはじめとした市内全域について、都市計画道路の整備や道路空間の再配分、無電柱化を推進する。</p> <p>道路損傷については、計画的かつ効率的・効果的に補修を実施する。また、道路空間の賑わい創出に寄与する制度の活用について関係機関との協議を実施する。</p> <p>交通安全運動や交通安全教室などの交通事故防止への取り組みは、即効性があるものではなく、これまでの取り組みを今後も継続的に実施することで効果が期待できる。また、路面標示については5地区を順々に更新すると共に、必要な交差点に車止め等の新設や自転車通行空間を整備することで歩行者の安全性を確保しつつ、道路空間の明確化を図ることで道路利用者の快適性を高める。</p>
----	--	-----	---

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 4年 7月 1日	作成部局名	都市整備部	担当部局名	市民生活部
-----	-------------	-------	-------	-------	-------

5. 事務事業の検討 【一般会計】 (単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果										担当部局の評価		
		事業コード		事業区分	R3決算額		強 靱 化 計 画	総 合 戦 略	事 業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				施 策 内 優 先 度	コ メ ン ト
					R4 予 算 額	R5 計 画 額					事業費	うち一般財源	施策への貢献度	経費水準		
		人件費														
01 道路施設整備事業 (都市交通課)																
	01	道路施設整備事業		33,502											事業名を道路施設整備事業に変更	
		01	08 01 03 01 01	48,970			4	○	B	B	B	B	義			
		道路附属施設 (道路照明灯、道路標識、防護柵、路面標示)		50,546												
				50,546												
				6,578												
02 道路補修事業 (道路管理課)																
	01	道路補修事業		188,168											令和4年度に「橋梁整備事業」を統合	
		01	08 02 01 02 01	259,750			4	○	B	A	B	B	義			
		道路 (舗装、側溝等) を良好な状態に保つため、道路巡回		316,995												
				218,432												
				25,965												
98 道路施設維持管理事業 (道路管理課)																
	91	道路施設維持管理事業		198,402											令和4年度に「道路管理業務」へ統合	
		01	08 02 01 98 91	0			9	○	A	B	A	B	終			
		道路附属施設 (街路樹、道路照明灯、道路標識、防護柵、)		0												
				0												
				0												
01 都市交通事務費 (道路管理課)																
	98	橋梁整備事業		52,567											令和4年度に「道路補修事業」へ統合	
		01	08 02 02 01 98	0			9	○	A	A	B	A	終			
		橋梁を良好な状態に保つため、定期点検を実施し、診断結		0												
				0												
	01	まちづくり区画整理事務費		377											予	
		01	08 02 02 01 01	444			-	-	-	-	-	-	予			
		※予算編成用シート (指標等未設定)		444												
				444												
				1,731												
02 道路整備事業 (都市交通課)																
	01	道路整備事業		7,970												
		01	08 02 02 02 01	1,448			1	○	A	A	B	B	A			
		第2次戸田市歩行者自転車道路網整備計画に基づき、道路		55,890												
				37,138												
				9,347												
01 都市計画道路前谷馬場線整備事業 (まちづくり推進課)																
	01	都市計画道路前谷馬場線整備事業		242,442											道路環境を整備していくため、必要な用地を積極的に取得するなど事業を加速化し、事業費や人員を拡大していく。	
		01	08 04 02 01 01	261,807			2	○	A	B	B	A	義			
		連続した公共空間の提供と都市環境 (交通機能) の確保に		403,575												
				192,464												
				13,848												
01 防犯対策事業 (くらし安心課)																
	03	(再掲) 防犯灯事業		<(再掲)について> 本事業は、他の施策を主たる施策として構成する事務事業ですが、一部が本施策にも寄与するため「再掲の事務事業」として、参考に掲載しています。 ※事業内容は、当該事務事業評価シートを参照												
		01	02 01 23 01 03													
		市民等の要望等を基にし、防犯上危険と認められる箇所に														
計 (千円)																
				R3決算額			R4計画額			R5予算額						
				事業費	864,288		926,686	1,174,830								
				うち一般財源	627,868		562,081	691,704								

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和5年度で終了 8 令和4年度で終了 9 令和3年度で終了